



プログラム冒頭、伊田副学長から、開会のご挨拶とともに発表する5組(6名)の発表者へエールが送られました。



MCを務めた国際学部 英米語学科2年生のイアゴ・カンボスさん(左)とランガラカレッジ(カナダ)からの交換留学生ジャーニーン・リーさん(右)



最初の発表は、コミュニティ振興学部 地域政策科1年生の櫻村 理喜さん。小学生から続けていた植物の研究成果を、高校生の時にアメリカで開催されたIntel ISEFに出場し、世界各国から集まった学生と共に英語で発表。その経験をバネにして、今後の大学生活や留学、その先の目標へのチャレンジを語りました。原稿に頼らず観衆に語りかけるプレゼンテーションが印象的でした。



*Taking Steps towards
the Next Stage of my Life*



My Tokiwa Spirit

国際学部 英米語学科4年生の常井 里美さんは、常磐大学での4年間を振り返り、国際交流会館での留学生との交流や国際交流企画サポーターとしての活動、さらに8カ国に及ぶ海外で“Challenge & Enjoy”をキーワードに、旅行の経験など、さまざまなことにチャレンジした大学生活について発表しました。出身高校の弓道部に掛け合い留学生と弓道体験をしたり、台湾・アメリカ・タイ・カンボジア・モロッコ etc.と次々に映し出される国々での行動力に驚きの声が上がりました。





My Precious Sister

コミュニティ振興学部 ヒューマンサービス学科 2 年生の仲村 智里さんは、1 年次の夏に個人で参加したカンボジアスタディツアーでの経験を発表。カンボジアが抱える今の社会状況や、孤児院での少女との出会いを紹介しました。子供たちとの笑顔の写真や美しい発音がとても印象的でした。



人間科学部 健康栄養学科 1 年生の荻野 美月さんは、中学生の時に英語を学ぶ楽しさを体験し、ホームステイをしたいという夢を叶え、オーストラリアやアメリカでの滞在を経験。さらに国際交流会館での留学生との生活を通して、国や言葉を超えたコミュニケーションの喜びや伝わらない時

の悔しさを乗り越え、友情を深めている日常を発表。将来のキャリアプランについても語りました。

【第 2 回 TOKIWA SPIRIT Presentation Award 受賞】



Communicating with Others



You Learn from your Mistakes

それぞれの発表の後には交換留学生からも活発に質問がありました。→

短大 キャリア教養学科 1 年生の遠藤 瞳さんと永井紀帆さんは今年度 8 月に行われたイギリスのチチェスターカレッジでの海外研修の参加体験を発表。最後のロンドン観光で様々な失敗をしながらも「なんとかなる」精神を身につけ度胸のよさを感じさせました。



↑ 投票の間、人間科学部 コミュニケーション学科 3 年生の渡辺 凧沙さんが中国詩を朗読。中国語朗読コンクールで入賞を果たした成果を披露しました。



↑ 小関 一也先生（人間科学部准教授）から第 2 回 TOKIWA SPIRIT Presentation Award のトロフィーを受ける荻野美月さん



↑ 先生方と発表者・ボランティアの学生たち